



花崎北小学校だより

学校教育目標「かしこく やさしく たくましく」

令和5年度

4月号

児童数252名

「一人一人を伸ばす花崎北小学校」

校長 藤井 真仁

今年の桜前線は、記録的な早さで北上しています。

校庭の桜は、3月17日に開花し、3月末には満開になりました。

春の陽気につつまれた4月10日、36名の新入生を迎え、児童数252名で令和5年度がスタートしました。

保護者の皆様、お子さまのご入学、ご進級、誠におめでとうございます。

また、保護者、地域の皆様、引き続き本校の教育活動に対し、温かいご理解、ご協力とご支援を賜りますようお願いいたします。

今、子どもたちは、入学や進級の喜びや学校生活への期待など、様々な思いをもっていることと思います。また、「なりたい自分」をイメージして、今年度の目標を立てている人もいます。

私たち教職員は、子どもたちが持っているたくさんの「よさ」や大きな「可能性」を引き出しながら、「一人一人を伸ばす」ために力を注いでまいります。また、情熱や愛情、責任感をもって、学校目標「かしこく やさしく たくましく」の実現に向けて日々の教育活動を推進してまいります。

近年、「未来が予測困難な時代」や「正解のない時代」などと言われています。子どもたちが就職する頃には、今は存在していない職業が新たに生まれていることでしょう。今あるものの中から「正解」を見つけることも大切ですが、自身の技能などを生かして、新たな職業を生み出す力が、これからの時代には必要なのかもしれない。自ら未来を切り拓いていける力を付けることが、主体的に人生を歩むためには不可欠になりそうです。

3年余り続いたコロナ禍も、やっと終わりが見えてきました。昨年度は、勉強や運動、行事など、多くの場面で感染対策を行いながらの学校生活でした。保護者や地域の皆様にも、多くのご負担をおかけしたかと思えます。

大変なことが多かった3年間でしたが、教育活動におけるプラスの変化もありました。そのプラス面を生かしながら、コロナ禍前の教育活動をベースに進めてまいります。

私たちは、日々の授業で子どもたちを着実に伸ばし、「学力向上」「体力向上」「豊かな心の育成」に学校全体で取り組みます。そして、子どもたちが「通いたい」、保護者が「通わせたい」、地域が「応援したい」と思える学校づくりに邁進してまいります。

